国産針葉樹活用プロジェクト21連続オンライン実践セミナー

2022年2月16日水曜日18:00~20:00 15分前から入場できます。

地域工務店とのコラボから生まれる住まい

i-works project (建築家と工務店、メーカーが取り組む規格型住宅)から 国産針葉樹材で作る大型パネル住宅までの活動をお話しします。







参加費無料 申込先・h.maruya@me.com

講師伊礼智



2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標 SDGs」に掲げられている複数の目標達成に向け、新たな木材需要の創出が求められた。国内では2020年10月に「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことが宣言され、12月には「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」を策定、二酸化炭素吸収・固定の観点からも木材利用の拡大の必要性が指摘された。国産木材の需要拡大は、森林資源の循環利用を通じた二酸化炭素吸収及び固定機能の維持・向上、鉄やコンクリート、化石燃料の代替機能の使用削減に繋がり、地球温暖化防止に貢献するものである。私たち建築人が先頭を切って国産針葉樹を利活用することが求められている。

国産針葉樹活用 project21 on-line連続講座 by artisan日本

■主催団体

- 一般社団法人 artisan日本
- 一般社団法人 エコハウス研究会
- ■後援団体

一般社団法人 東京建築士会 NPO 法人 設計協同フォーラム (多摩産材木材を活用するグリーン化事業グループ) 伊礼智設計室 代表

見えない空気と熱がデザインされ、自然素材に包まれた居心地の良い家を創りたいと 思います。

1959年、沖縄生まれ。

琉球大学卒業後、東京芸術大学大学院へと 進む。吉村順三さんの作風が好きで、その お弟子さんである奥村昭雄先生の研究室で 学ぶ。卒業後、丸谷博男さんのところで1 0年間修行して独立。 1996年伊礼智設計 室を開設。2012年~住宅デザイン学校校 長。2016年~東京藝術大学美術学部建築科 非常勤講師。